

令和4年度当初予算 教育委員会主要施策の概要 (令和3年度第1次2月補正予算含む)

◎予算編成のポイント

学校現場の新型コロナウイルス感染防止対策に取り組むほか、未来を拓く心豊かな人づくりに向けて、「石川の教育振興基本計画」に基づき、子どもたちの確かな学力の育成、G I G Aスクール構想の実現による学びの質の向上、特別支援教育の充実、教員の資質能力の向上、生涯学習の振興、文化財の保存・活用などの諸施策に積極的に取り組む。

◎重点主要施策の概要

- 新型コロナウイルス感染症と共生していく学校運営を行うため、学校現場における感染防止対策に取り組むほか、新型コロナウイルス感染症への正しい理解や、差別・いじめの根絶に向けた指導を行う。
- 子どもたちの確かな学力を育成するため、小中学校においては、学力向上の取組を推進する。また、高等学校においては、各校の目指す生徒像に応じて、企業や大学等と一層連携し、実践的なキャリア教育を推進する。
- G I G Aスクール構想の実現による学びの質の向上を図るため、I C Tを活用した教員の指導力の向上に取り組む。
- 特別支援教育については、障害のある児童生徒一人ひとりの教育的ニーズに対応したきめ細かな質の高い指導・支援や、将来の自立と社会参加に向けた教育の充実に取り組む。
- キャリアステージに応じた「いしかわ型教員研修体制」を充実させるとともに、教職員が心身の健康を保ちながら教材研究・授業準備や子どもたちと向き合う時間を十分確保するため、教職員の多忙化改善に向けた取り組みを進める。
- 家庭や地域の教育力の向上のため、学校・家庭・地域が連携・協力した取り組みの推進により、社会全体で教育力の向上を図る。
- 本県の文化財の保存と活用に取り組むほか、金沢城の調査研究を一層進める。

令和4年度当初予算 教育委員会主要施策の概要
(令和3年度第1次2月補正予算含む)

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
1 新型コロナウイルス感染症と共生していく学校運営 ・ 学校現場における新型コロナウイルス感染症対策	866,620	スクール・サポート・スタッフの配置 (小・中・高・特別支援学校) 255,000 千円 特別支援学校のスクールバスの感染防止対策 220,008 千円 学校における感染症対策 135,900 千円 消毒液やマスク等の配備など 県立学校衛生環境整備の推進 255,712 千円 トイレの洋式化及びトイレ・廊下の手洗い場の自動水栓化
2 いしかわに誇りと愛着を持ち、世界と地域に貢献する人材の育成		
(1) ふるさと石川に対する誇りと愛着の醸成		
・ ふるさと学習の充実	1,600	「ふるさとモット学び塾」の実施など
・ 高校生人間力向上プロジェクトの推進	7,200	企業トップ等のインタビューDVDの作成など
(2) 地域の活性化に貢献できる人材の育成		
・ 企業と連携したアントレプレナーシップ教育(企業家教育)の推進	2,000	☑ 奥能登地区の県立高校での実践的な指導、ビジネスプラン作成(1校→5校) 穴水、門前、能登、輪島、飯田高等学校
・ 県内企業と連携した高校生のキャリア教育の推進	3,100	県内企業への訪問や企業人との意見交換 2,500 千円 高等学校 25校(全日制普通科全校) 定時制・通信制高校生を対象とした企業ガイダンスの開催 600 千円
(3) イノベーションを担う人材の育成		
・ 中学生における理科教育の充実	1,600	中学生サイエンスチャレンジの開催など
・ いしかわ高校科学グランプリの開催	1,110	生徒の科学に関する興味・関心を高め、応用力等を伸ばすための大会の開催など
(4) グローバル人材の育成		
・ 小学校における英語専科教員の配置	—	配置人数 30人
・ 外国語指導助手の配置	199,848	高等学校等 44人
3 学力を高め、社会の変化に対応できる資質・能力の育成		
(1) 確かな学力の育成		
・ 小・中学校における学力向上対策の推進	27,572	学力向上プログラムの推進 14,072 千円 金沢大学と連携した学力向上に向けた分析・改善など 小・中学生の基礎学力調査の実施 13,500 千円 ☑ 英語(小学校6年生)の問題作成(R5年度に実施)

事業名	金額(千円)	説明
・ ㊦スーパーサイエンスハイスクール(SSH)のフォローアップ	3,500	国の指定期間終了後の本県の理数系教育の推進 金沢泉丘高等学校(R3で国の指定期間が終了)
・ いしかわニュースーパーハイスクール(NSH)の推進	7,500	思考力・表現力・判断力等を備え、将来、国際社会で活躍できるリーダー的人材の育成 金沢泉丘、小松、七尾、金沢二水、金沢桜丘
・ 高等学校における探究型学習の推進	2,700	探究型学習の推進に向けた指導法や評価法の確立など 高等学校 20校(NSHを除く全日制普通科)
・ 土曜日の教育活動の推進	3,889	地域の人材を活用した土曜学習の推進(4市/18か所)
・ きめ細かな指導体制の充実	—	小学校5・6年生の習熟度別少人数授業の実施 学習指導の充実等を図るため、小中学校及び高等学校に退職教員等を非常勤講師として配置
(2) GIGAスクール構想の実現による学びの質の向上		
・ 教員のICT活用指導力の向上	10,000	県教員総合研修センターによる「GIGA出前サポート」の実施 モデル校(小・中・高)における優れた指導法の他校への普及 ㊦教科別プロジェクトチームにおける指導法の実践研究(高等学校)
・ ㊦県立学校におけるICT支援員の配置	77,600	タブレット端末の日常管理など教員業務の補助 29人
(3) キャリア教育・職業教育の充実		
・ いしかわ産業教育フェアの開催	3,500	各学校による学習成果の発表、各種競技会、販売実習等
・ 産業界等と連携した専門人材の育成	8,500	企業・大学等と連携した職業に関する先進的・実践的な取組の推進 4,000 千円 専門高等学校等 10校程度 生徒の長期型企業実習、専門分野の技術力・企画力を競うコンテスト等の実施 4,500 千円 高等学校 9校
・ 企業トップ講演会の開催	700	世界的規模で活躍する企業トップの講演の開催
(4) 特別支援教育の充実		
・ いしかわ特別支援学校と明和特別支援学校の教育環境の向上	325,000	いしかわ特別支援学校高等部の新校舎の建設(㊦実施設計等)
・ 就労支援の充実・強化	6,400	いしかわ版特別支援学校技能検定の実施 1,500 千円 特別支援学校 5校2分校 農業分野への就労促進モデル事業の実施 3,000 千円 明和特別支援学校、七尾特別支援学校 障害のある生徒のインターンシップ促進 1,900 千円

教育委員会

事業名	金額(千円)	説明
・ 高等学校における発達障害支援の充実	3,600	発達障害アドバイザー(15人)による支援
・ 小中学校における通級指導の充実	—	㊦ 通級指導教室の拡大 112学級→123学級
・ 児童・生徒に対する医療的ケアの充実	—	県立学校への看護師の配置(16人) ㊦ 指導医(8人→10人)による看護師等への指導・助言 ㊦ 教員・看護師の対応力向上セミナーの開催(1会場→3会場)
4 豊かな心と健やかな体を備えたしなやかでたくましい人づくり		
(1) 心の教育・道徳教育の充実、人権教育の推進		
・ 道徳教育の推進	5,500	推進校における「考え、議論する道徳」の研究実践 小・中学校 15校
・ 心の教育の充実	6,585	親子の手紙、グッドマナーキャンペーンの実施など
・ 人権教育の推進	12,041	学校・社会教育における人権教育・啓発の推進 指導者の研修、啓発資料等の作成・配付
(2) いじめ・不登校等への取組の充実		
・ いじめを見逃さない学校づくりの推進	9,430	いじめ対応アドバイザーの派遣など
・ 学校におけるカウンセリングの強化	168,656	㊦ スクールカウンセラー等の配置 小・中・高等学校(全校)、やすらぎ教室(全7か所) ㊦ 不登校児童生徒の保護者同士の交流会の開催
・ 生徒指導・支援体制の充実	19,938	スクールソーシャルワーカーの配置 30人
・ インターネット等の適正利用の推進	4,000	保護者向け啓発パンフレットの配付(小中高、㊦年長児)、 ㊦パンフレットを活用した家庭での取組を促す動画の作成・配信など
・ ㊦教員のヤングケアラーに対する理解の促進	1,000	生徒指導・教育相談担当向け研修の実施
(3) 体験活動の充実		
・ いしかわ子ども自然学校の実施	6,382	自然体験プログラムの実施
・ 海洋体験活動の実施	862	小中学生を対象とした海洋での自然体験活動などの実施
(4) 健康や体力をはぐくむ教育の充実・防災教育の推進		
・ いしかわっ子体力アップ推進プランの実践	400	全ての公立小中高等学校における「1校1プラン」の取組
・ 教職員や児童生徒の防災意識の向上	2,000	危機管理マニュアルの点検のための専門家の派遣など
・ 通学路の安全対策の推進	2,500	通学路安全対策アドバイザーの派遣など

事業名	金額(千円)	説明
・ 栄養教諭の配置	—	小・中学校 78人
5 信頼される質の高い学校づくり		
(1) キャリアステージに応じた「いしかわ型教員研修体制」の充実		
・ キャリアステージに応じた教員研修の実施	92,481	若手教員早期育成プログラム、教科指導リーダー養成研修、学校マネジメント力養成研修の実施 8,700 千円 初任者研修、管理職研修など 69,959 千円 いしかわ師範塾による即戦力となる人材の育成・確保 10,822 千円 ⑧ いしかわ師範塾10周年記念事業の実施 3,000 千円
・ 教職員健康保持対策の充実	57,959	定期健康診断など教職員の健康管理 48,137 千円 教職員のメンタルヘルス対策の推進 6,401 千円 精神疾患による休職者の職場復帰訓練の実施、復帰時の勤務負担の軽減の実施 3,421 千円
(2) 優秀な教員志望者の確保と養成		
・ 教員確保対策の充実	—	教員採用説明会等の開催、就職フェア（ILAC主催）へのブース出展、教員採用試験の工夫など
(3) 多様なニーズに応える学校づくりの推進		
・ 外国人児童生徒等に対する支援	2,000	外国人児童生徒等に対する日本語指導への支援
(4) 教職員の多忙化改善の推進		
・ 教職員の多忙化改善に向けた取り組み	376,207	スクール・サポート・スタッフの配置（再掲） （小・中・高・特別支援学校） 255,000 千円 ⑧ 部活動指導員の配置（115人→130人） 36,107 千円 休日の部活動の段階的な地域移行に向けた実践研究 （中学校の運動部、⑧文化部） 3,700 千円 ⑧ 県立学校におけるICT支援員の配置（29人）（再掲） 77,600 千円 ⑧ 県立学校における採点業務省力化ソフトの導入 （全日制高等学校全38校） 3,800 千円
・ 運動部顧問の指導力向上支援	1,000	中学校へのインストラクター等の派遣
(5) 教育環境の整備・充実		
・ いしかわ特別支援学校と明和特別支援学校の教育環境の向上（再掲）	325,000	いしかわ特別支援学校高等部の新校舎の建設（⑧実施設計等）
・ 県立学校の施設設備の整備	1,537,059	大規模改修 1,192,347 千円 小松工業高等学校など6校 県立学校衛生環境整備の推進（再掲） 255,712 千円 産業教育設備の充実 89,000 千円

事業名	金額(千円)	説明
・ 高等学校就学支援金の支給	1,972,381	一定の年収未満の世帯の生徒の授業料に充当
・ 教育費負担軽減奨学金の支給	204,467	低所得世帯の高校生等に給付型の奨学金を支給
・ 修学援助の充実(育英資金特別会計)	257,309	新規貸与枠400人
・ 特別支援学校への就学援助	299,144	保護者の負担軽減
6 学校、家庭、地域が連携・協力した、社会全体による教育力の向上		
・ 家庭教育の充実	16,718	親学び講座「肝心かなめの1年生塾」の開催支援 親学びの冊子作成 190 千円 企業と連携した家庭教育支援 278 千円 電話相談等の実施、テレビ番組の放映 16,250 千円
・ 放課後子ども教室の設置支援	10,837	放課後等における学びや体験の場の提供(6市町/43か所)
7 生涯にわたり学び続ける環境づくり		
・ 県民大学校の充実	38,591	教養・専門講座、ファミリー・カレッジin本多の森の開催など
8 文化財の保存・活用		
・ 金沢城三十間長屋の保存修理	58,700	鉛瓦屋根の全面葺替 (ほかに債務負担行為 136,000千円)
・ 金沢城の調査研究	28,823	二の丸御殿に重点をおいた研究の推進 16,000 千円 『内装等覚』の研究、金沢城調査研究所のこれまでの研究成果の発信など 基礎的調査の充実 12,823 千円 金沢城下町の史料等の調査など
・ 世界遺産登録に向けた取り組み	4,860	文化遺産学術調査委員会の開催等 860 千円 「石川県に世界遺産を」キャンペーン事業への支援 4,000 千円
・ 近世史料の編さん	22,713	近世史料編さん室の設置、県内史料の調査等
・ 有形文化財の保存	20,881	旧山川家住宅の屋根葺替、松尾神社拝殿の保存修理など
・ 史跡名勝天然記念物の保存	26,163	真脇遺跡の史跡公園の整備 東大寺領横江荘遺跡の公有地化など
・ 伝統的建造物群保存地区の保存	15,662	金沢市、加賀市、輪島市、白山市
・ 埋蔵文化財発掘調査の促進と公開・活用	687,390	埋蔵文化財緊急発掘調査の促進 681,080 千円 古代ふれあい体験の促進等 6,310 千円